

瀬戸まちの活動センター登録団体 活動紹介シート

(令和 3 年 7 月現在)

ふりがな	あいちかいしょのもりふおーらむじっこういいんかい		
団体名	あいち海上の森フォーラム実行委員会		
活動内容	<p>愛・地球博の理念・成果を引き継ぐため、愛知県が主体となって10年間開催された「人と自然の共生国際フォーラム」が平成28年で打ち切られたため、これを継承し、更に発展させるため、個人・団体・企業・行政など多様な主体が参加する実行委員会を平成28年に設立し、翌年から多角的な視点からの催しを通じて、人と自然のつながりが実感できる「人と自然が共生する接続可能な社会づくり」を目指して活動しています。</p> <p>メイン事業として年1回のシンポジウム又はセミナーの開催、共生ネットワーク推進事業として、自然関係団体や企業が実施する共生教室や自然観察会、ネイチャーゲームなどの取組みとの連携、そしてこれらをまとめた報告書の発行などによる情報発信など様々な取組みを展開しています。</p>		
ふりがな	まり くりすていーぬ	せと市民活動 連絡会	未加入
代表者氏名	マリ クリスティーナ		
活動分野	※関連項目に○(複数可)、中心的な活動◎		
	1: 保健・医療・福祉	11: 国際協力	
	○ 2: 社会教育	12: 男女共同参画社会の推進	
	○ 3: まちづくり	○ 13: 子ども、青少年健全育成	
	4: 観光の振興	14: 情報化社会の発展	
	5: 農山漁村・中山間地域の振興	15: 科学技術の振興	
	6: 学術・文化・芸術・スポーツ	16: 経済活動の活性化	
	◎ 7: 環境保全	17: 職業能力の開発・雇用機会の拡充	
	8: 災害救援活動	18: 消費者の保護	
	9: 地域安全活動	19: NPOの援助	
10: 人権擁護・平和推進			
(活動開始) 設立年月日	平成 28年 11月 26日	(NPO法人のみ) 法人取得年月日	
設立目的	<p>愛・地球博の理念を継承した愛知県事業の「人と自然の共生国際フォーラム」が、平成19年より28年まで毎年開催されました。このフォーラムでは、森林・里山から里海まで、自然が密接なつながりを持ち、人間が与える影響を十分に考慮して行動することの大切さを再認識しました。この取組みを継承し、豊かな自然を次世代に引き継ぎ、将来にわたる環境保全、持続可能な社会の実現に向けて、市民と行政・大学・企業などの幅広い連携により、人と自然とのつながりを実感できる「人と自然が共生する持続可能な社会」を創造するため、平成28年11月に「あいち海上の森フォーラム実行委員会」を設立した。</p>		
総会	有 (6 月に開催)	機関紙の発行	有 (年 1 回発行)
ホームページ	有 (http://sites.google.com/kaisyoforum.com/kaisyoforum/)		
活動日・時間	不定期(7月から12月 シンポジウムは11月)		
主な活動場所	市内 (海上の森) ・ 市外 (名古屋市、他)		
会費	有 (個人:2,000円/年 団体:10,000円/年 企業:100,000円/年)		
会員数	男: <u>40</u> 人 女: <u>8</u> 人 計: <u>48</u> 人 団体・企業: <u>6</u> 年齢層: (20) 代 ~ (70) 代		
その他	2020/8/14 あいち・なごや生物多様性2020連携事業に選定 2020/10/15 愛知県ベストプラクティス優良事例に選定 例年11月に開催するシンポジウムは、愛知県の後援をいただいている。		